

OUI Inc.

NEWSLETTER

2024年9月22日 / Vol 28

OUI Inc. モザンビークを 再び訪問



2024年8月、OUI Inc.のCOOである中山と、医学部5年生のインターン小島がモザンビークを訪問しました。モザンビークはアフリカ南東部に位置する、約3000万人の人口を抱える国です。今回の訪問では、Lúrio大学の共同研究者とSmart Eye Camera (SEC)を使用した進行中の疫学研究をさらに推進しました。

ナンブラにあるLúrio大学では、Lúrio大学および愛媛大学と共同で進めているSECを用いて眼疾患データを収集する方法と、進行中の疫学研究の成果について発表しました。また、Lúrio Universityのオプトメトリストとともに Muatara コミュニティを訪問し、現地のオプトメトリストがSECを使用してどのようにデータを収集しているかを視察しました。村長にインタビューを行い、コミュニティの医療に対するニーズや研究への参加について理解することができました。地域住民に対する健診の様子を間近で見ることができ、住民が積極的に医療を受けようとする姿勢が印象的でした。

次に、首都マプトへ移動し、Dr. Dulnério と共に、Instituto Superior de Ciências de Saúde (ISCIS) (モザンビーク高等健康科学研究所) で開催されたXIX Jornadas Científicas 学会にて、SECを用いた疫学研究について発表しました。今年のテーマは公衆衛生であり、発表後は現地の医療従事者から多くの質問やコメントをいただきました。今後、マプトで連携しながら共同研究を進めていく予定です。

今回のモザンビーク訪問を通じて、Smart Eye Cameraの可能性を多くの人々に感じていただきました。OUI Inc.は今後も、モザンビークをはじめとする世界各国で眼科医療に貢献するため、現地の医療従事者との協力をさらに深めてまいります。

SEC
Smart Eye Camera

今回関わった組織

- Lúrio大学
- Instituto Superior de Ciências de Saúde (ISCIS) (モザンビーク高等健康科学研究所)





OUI Inc.では協働して実証を進めて下さるパートナーを募集中です!

OUI Inc.は、Smart Eye Cameraを使って、眼科医療へのアクセスが難しい、途上国の農村や医療過疎地域などの患者さんに眼科の診断を届け、現地の眼科医・医療機関と連携して治療までつなげるモデルを共創することで、2025年までに世界の失明を半分にすることをビジョンに掲げています。

これまでアジア・アフリカ・南米を始め、世界20か国以上でパイロット実証を進めています。日本では医療機器登録済みで、眼科クリニックや、離島や地方の医療過疎地域の診療所、訪問診療クリニック等での導入が進んでいます。

より多くの患者さんに眼科医療を届けるために、日本でも世界でも、各地の医療現場で活躍されている先生方・医療従事者の方々と連携して、Smart Eye Cameraを使った眼科の遠隔診断モデルの実証を進めていきたいと思っています。

ご興味のある方は、是非ご連絡いただけますと幸いです!

担当窓口:

Department of Global Business, OUI Inc.

中山 慎太郎: p.shintaro@ouiinc.jp

石丸 莉奈: ri.univ8@gmail.com

OUI Inc.ウェブサイト: www.ouiinc.jp

OUI Inc. Medium (最新の活動状況はこちらから):

<https://ouiinc.medium.com/>

公式Instagramも
始めております!



OUIINC.OFFICIAL

